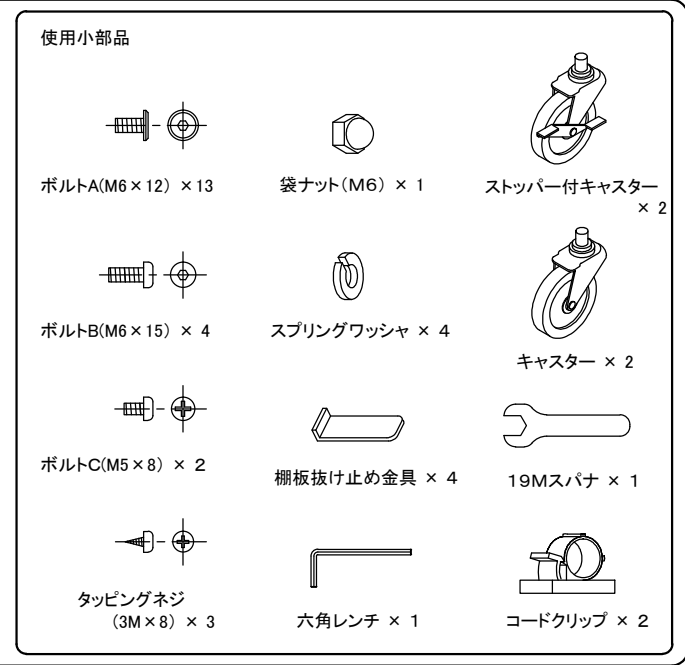
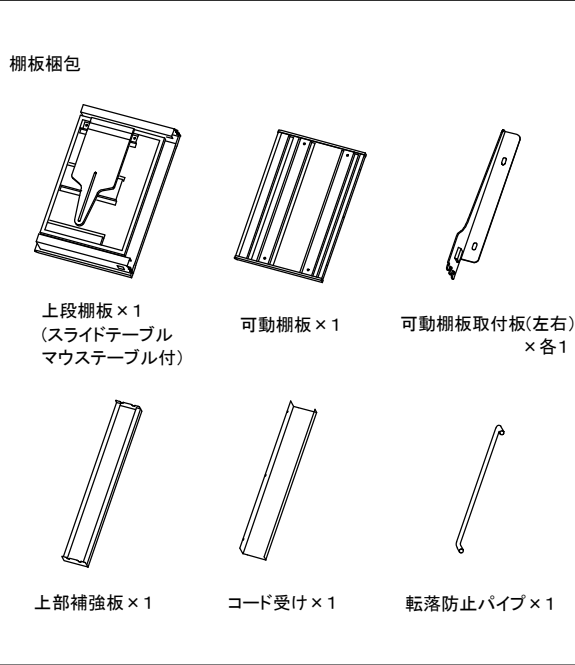
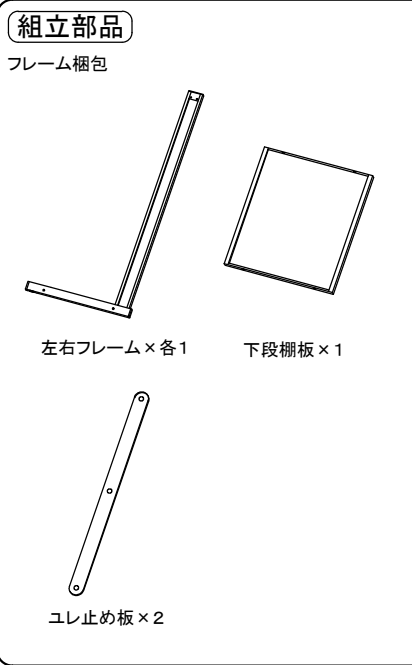
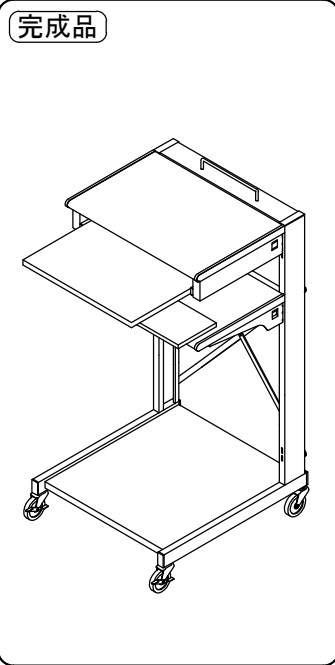




# マルチメディアラック(RAC-265N)組立説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
 この製品は組立式になっております。パッキングケースの中に下記の部品が入っていますので、確認の上、下記要領で組み立ててください。  
 ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた説明書をよくお読みになり、製品を末永くご使用いただくために、  
 説明書を大切に保存し、正しくお使いください。

★用意していただくもの……手袋  
 (鋼製ですので組立の際は必ず着用してください。)  
 プラスドライバー



**1** 上部補強板に転落防止パイプをボルト C で取り付けます。次に、フレームに上部補強板をボルト A で取り付けます。

フレーム上部内側のナット部にボルト A を半分くらい締め込み、上部補強板のスリット部を差込み、ボルト A を締め込みます。

**2** ユレ止め板をフレームにボルト B で取り付けます。

ユレ止め板を2枚合わせ、中央の穴にボルト A を挿入し、袋ナットで留めます。(2枚の板が手で回る程度に締めて下さい。)  
 フレームにユレ止め板をボルト B とスプリングワッシャーで取り付けます。(ユレ止め板は袋ナットが前側にくるように取り付けて下さい。)  
 緩めに締めておき、あとで増し締めをします。

**3** 下段棚板をボルト A で取り付けます。下段棚板に前後はありません。ここで緩めに締めていたボルトを増し締めをします。

**4** フレームにキャスターを取り付けます。ストッパーがあるキャスターを前側に取り付けます。

**5** ラックを起し、フレーム角穴に上段棚板取付板及び可動棚板取付板を挿し込みます。

上段棚板取付板の一番上の爪をフレームの一番上の角穴に、可動棚板取付板は好みの位置に爪を挿し込んでください。角穴のピッチは30mmです。次に、上段棚板取付板及び可動棚板取付板の内側に、抜け止め金具を挿し込みます。

**6** 可動棚板をボルト A で取り付けます。

可動棚板を可動棚板取付板の上に乗せ、ボルト A で取り付けます。可動棚板は丸みのあるエッジ側が前側です。

**7** コード受けを可動棚板の後方にタッピングネジで取り付けて完成です。

付属のコードクリップは必要に応じて、好みの位置に取り付けてください。

**使用上のお願い**

◆抜け止め金具に関しまして  
 抜け止め金具を挿し込まずにご使用になりますと、棚板が容易に外れ、転落の恐れや、事故の原因となります。

**必ず、抜け止め金具を確実に挿し込んでご使用ください。**

**製品に関するお問い合わせ**  
 製品の品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどがございましたら、お買い求めの販売店、または右記までお気軽にご相談ください。

**サンワサプライ株式会社**  
 岡山サプラセンター / 〒700-0825 岡山市北区田町1-10-1  
 TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123  
 東京サプラセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
 TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033  
<http://www.sanwa.co.jp/>